

| | | | |
|---|----------|------|-----|
| 授業科目名 | ボランティア活動 | 単位数 | 2単位 |
| 担当教員名 | 齋藤憲子 | 担当形態 | 単独 |
| 実務内容 (実務家教員の場合) | | | |
| <p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>DP4.個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自立的な課題探究能力を身につけ実践することができる(実践力) DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる(継続力)</p> | | | |
| <p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>(1) ボランティアを通して、共生について考えることができる。 (2) ボランティア活動を通して、労働意欲を高めることができる。 (3) 課題探求能力・問題解決能力を高めることができる。</p> | | | |
| <p>授業の概要</p> <p>ボランティアは「自発的な意志に基づき、他人や社会に貢献できる行為」であり、活動には「自主性(主体性)」「社会性(連帯性)」「無償性(無給性)」等として捉えられている。本学では、地域貢献というだけでなく、支え合う共生社会の一貫であると自覚し、目的を持ってボランティア活動を実施している。また、実践を通じて、課題探求能力の向上及び社会に貢献する奉仕の心の育成を育み、教育効果の向上を図ることを目的としている。</p> | | | |
| <p>授業計画</p> <p>第1回:ボランティアとは 第2回:ボランティアの意義・目的 第3回:ボランティア活動を通して身に付けたい力(目標)の設定 第4回:ボランティア活動の準備 第5回:ボランティア活動の事前学修 第6回:ボランティア活動(1) 第7回:ボランティア活動(2) 第8回:ボランティア活動(3) 第9回:ボランティア活動の中間まとめ 第10回:ボランティア活動(4) 第11回:ボランティア活動(5) 第12回:ボランティア活動(6) 第13回:ボランティア活動の振り返り(1) 第14回:ボランティア活動の振り返り(2) 第15回:まとめ 科目修得試験</p> | | | |
| <p>スクーリングでの学修</p> <p>第4回、第9回、第14回を扱う。</p> | | | |
| <p>テキスト</p> <p>資料を配布する。</p> | | | |
| <p>参考書・参考資料等</p> <p>別途指示する。</p> | | | |
| <p>学生に対する評価</p> <p>スクーリング(50%)、科目修得試験(50%)</p> | | | |